

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第4号)

令和2年9月23日(水)9時頃、県琵琶湖環境科学研究センターの職員が柳が崎地先でアオコの発生を確認しました。同センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

なお、9月18日(金)に発生を確認した大津市際川地先のアオコについては、継続発生中です。

これまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

| 発生場所 | 確認日時 | 規模 | レベル | 水温(℃) | 構成プランクトン (群体数/mL) |
|-------------------|----------------|--------|-----|-------|---------------------------------|
| 柳が崎地先 (大津市柳が崎) | 9月23日 8時45分 | 5m×10m | 4 | 25.0 | ミクロステイス属 7,000 アハバナ属 150,000 |

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



柳が崎地先で確認されたアオコ